

ATOP

~Across the Ocean Program~

横浜市立高校生のための 海外大学進学支援プログラム

加速化するグローバル社会の中で活躍する人材を横浜から。

そして世界に横浜を発信していける人材を輩出する。

そのポリシーのもと、横浜市教育委員会と横浜市立高校が協力して提供する
海外大進学支援プログラムです。

ATOP ~Across the Ocean Program~ とは

大学進学後に
必要な英語力を
今から！

将来役立つ
アカデミック
英語の運用力を
養います

国内外に
自分や横浜を
発信！

自己分析と
自己表現力・
異文化理解力を
養います

計画的に
スコアアップ！

TOEFL・
SATなど
各種試験対策
を行います

計画的な
受験準備を！

グローバルな進路
実現に必要な準備を
サポートします
(奨学金の情報提供
も含みます)

2年目から週1回、自宅で受講いたいただくオンライン英語プログラムでは、海外大学進学に必要な「アカデミックイングリッシュ」を学びます。グループレッスンでは、「読む」・「聞く」・「書く」・「話す」の4技能をバランスよく伸ばしていく、アカデミック英語の基礎を身に着けていきます。

海外大学受験は書類審査で合否が決まります。また、国内大学の総合型選抜においても提出書類の重要度は高く、志望理由やエッセイを書くには、自己分析を深め自分の考えを表現できることが大切です。月1回の講座の中で、自己分析力や自己表現力を磨きます。また、グループワークを通して異文化理解力やディスカッション力も養います。

海外大学（主に英語圏）に進学・留学するには、英語力の証明として、TOEFLやIELTSといった英語テストの受験が必要となります。また、名門大学への進学にはSATなどの適性テストの受験が必要になります。テスト対策も計画的に行う必要があります。各種テストの受験に必要な力を伸ばします。

専任カウンセラーが、数ある大学の中からみなさんの将来の夢や目標に合った大学選び、留学や進学のプランニング等もお手伝いしていきます。特に、海外大学へ出願の際には、出願書類・エッセイ作成サポートや各種奨学金の情報も提供します。
また国内トップ大学の総合型選抜等の書類作成もサポートします。

ATOP プログラム詳細

横浜から「世界の最先端で学ぶ人」「横浜を世界へ伝える人」を育てます。

○グローバルな進路を志す生徒をあらゆる側面から支援します。

グローバルな進路を海外大学進学だけではなく、交換留学、短期留学を見通した国内大学進学、また、その後のグローバル企業への就職と捉え、グローバル人材の育成を支援します。

○ATOP受講生以外の市立高校生に対して、一部講座等への参加を可能にします。

同じ市立高校の仲間と様々な学び合いの機会を通じ、ATOPで身に付けた自身の能力を更に深め、ATOP以外の市立高校生にもグローバルマインドを波及できるプログラムを実施します。

POINT 1

海外で学ぶために必要なアカデミック英語とスキルの養成

このプログラムでは、海外で学ぶために必要な高い英語力を習得するためのレッスンだけでなく、「読む・聞く・書く・話す」の4技能を海外大学という環境で使いこなせるようにするために「アカデミック英語」の習得に主眼を置いて、英語力と英語運用スキルを養成し、英語4技能検定試験でハイスコアを取ることを目指します。また、海外大学への合否を左右する「エッセイ」作成のために必要なスキルを磨きます。指導にはオンラインレッスンと対面式の講習を組み合わせ、総合的に力を伸ばします。

全ての講座が連動し、総合的に生徒の力を伸ばしていくカリキュラムになっています

① 自己分析プログラム(拠点校講習会)

拠点校（南高校）において、毎月1回、自己表現力を高めるための講座を行います。ワークショップスタイルで、自分や自分のいるコミュニティ（横浜）、世界と日本などのテーマを仲間と一緒に考え、意見を交わし、表現していきます。高校1年～高校3年にかけて、「自己分析→自己探究→エッセイ」と徐々にステップアップし出願時に必要なエッセイを仕上げていきます。また1年目より模擬国連なども実施します。



② 英語・思考力プログラム(拠点校講習会)

拠点校(南高校)において、毎月1回、英語・思考力を高めるための講座を行います。TOEFLの技能別講習やLogical ThinkingやCritical Thinkingを通して思考のプロセスを学びます。学校の授業では無い科目で戸惑うこともありますが、受講生が理解しやすい題材を使い徐々に施行を深めていきます。他にも、ディスカッション、スピーチ、プレゼンテーション、交渉などのスキルも身に着けていきます。2年目以降も模擬国連などを実施します。



③ 長期休業中の集中講座

拠点校(南高校)において行う集中講座では、日ごろオンラインレッスンで培った力をプレゼンテーションの中で実力試しをします。

例年は3月に実施し、学年(年次)の枠を超えてチームを組みプレゼンテーション大会を実施しました。横浜市の課題に対して、チームごとに考えた解決策とプランを横浜市の担当者に披露しています。

英語でのプレゼンテーションの方法も学び一層成長実感が得られる講座になります。

④ グループオンライン英語レッスン

【2年目より週1回実施】

自宅にて、オンラインのグループレッスンを行います。週1回2時間のレッスンを受講します。ネイティブまたはバイリンガル講師によるAll English授業となります。TOEFL対策用教材を使しながら4技能を伸ばします。

講師1名に対し最大8名までの生徒が全国から参加します。進路についていろいろな視点で語り合える場になります。

選抜時に受験する英語テストの結果に基づき、受講するクラス、受講曜日と時間帯を決定します。

POINT 2

ATOP生の大学合格実績

※ATOP卒業生進路抜粋

本プログラム受講生は、米国をはじめ、多数の海外大学合格実績があります。希望の進路を実現するために自己分析プログラムや英語レッスンを通して実力をつけていきます。受験大学の選定までに、専任カウンセラーと自分の学びたい学問や学びたい国などを相談していきます。

アメリカ

University of Virginia, University of California Santa Barbara, University of California Santa Cruz, San Francisco State University, State University of California Chico, Pennsylvania State University, Florida Institute of Technology, Lane Community College, San Jose state university, DePauw University, Hofstra University, The College of Wooster, St. Olaf College, Lawrence University, Lake forest College, Luther College, Wartburg College, Kalamazoo College, Ohio Wesleyan University, Widener University, Denison University, Shoreline Community College, Kapiolani Community College, De Anza College, Kauai Community College, Glendale Community College, Santa Monica College, Los Angeles City College, Community College of Philadelphia, Orange Coast Community College, San Diego State University, University of Oregon

カナダ

University of British Columbia

オーストラリア

University of Queensland, University of Melbourne, The Australia National University, The University of Adelaide, Griffith University

ハンガリー

Eötvös Loránd Tudományegyetem
(通称ブダペスト大学)

中国

清華大学, NYU上海

グローバルマインド

「自分を取り巻くあらゆるものを横浜と世界の視点でとらえ、地球規模で物事を考えること」とATOPでは定義します。

- ・ローカルな視点とグローバルな視点
- ・ダイバーシティ
- ・異文化理解

この大きく分類した3つを踏まえ、知識を増やし、自分の意識、考え方、視点を広げ、より高い視点で物事を考えられる力を育成し、グローバル社会で活躍するためのスキルを育成します。

参加対象者

■対象者：横浜市立高校に2023年度入学した**1年生（1年次生）**で、

- 高校3年間にわたりグローバルマインドの育成とその進路実現をめざして学校での学習・拠点校講習・英語学習・課外活動に精力的に継続して取り組める意思と意欲のある人
- グローバルな進路をめざして準備を進めるために必要な基本的な英語力・学力・行動力がある人（プログラム参加時の英語力や、中学校時代の成績などで選考されます。）

■定員：20名

選考方法

選考方法

一次選考：①専用エントリーシート提出締切（各在籍校へ）**令和5年10月30日(月)まで**
②オンライン英語テスト受験 **令和5年10月30日(月) 18:00まで**

二次選考：面接 **令和5年11月25日(土)**

書類審査を通過したのみが二次選考に進むことができます。
対面での面接となります。場所、時間の詳細は別途ご案内いたします。

選考基準

- グローバルな進路（海外大学進学や国内大学入学後の留学等も含む）を目指す明確な目標がある人
- 異なる文化や価値観への理解、世界的視野と問題解決能力を伸ばす意思のある人
- 20名のプログラム生と、チームとして積極的にプログラムに参加して学ぶ強い意欲がある人
- 必要な英語力がある人
(目安：本プログラム開講までに英検3級から準2級程度の力がある人)
- 中学・高校での学業に積極的に励んでおり、部活・委員会・習い事・趣味など課外活動への取り組みが積極的にできる人
- 日常の学習や行事等生活をマネジメントし、本プログラムを休まず継続できる強い意志がある人

プログラムに興味を持ったら
まずは参加してみよう！

そもそも海外大学進学って、どんなものなんだろう?
プログラムのスケジュールや授業の詳細は?自分は応募できるのかな?
合格できるのかな?そんな疑問を持ったり、少しでも興味を持った人は、
説明会や体験授業にぜひ参加してみてください!

1. プログラム説明会・体験授業を開催します! (事前申し込み不要)

プログラムの詳細、応募・選考から受講開始までの流れ、海外大学の基本情報、国内大学との併願についてもご説明します。プログラム参加希望の方は、いずれかの説明会に保護者の方と参加しましょう。海外大学進学に必要な「アカデミック英語」とは何かを知るセミナーと実際にアカデミック英語をネイティブ講師と学ぶ体験レッスンです。実際のプログラム受講に先立って、どんなプログラムになるのかを知り、海外大学進学を志す上で大切なことを知る機会にしてください。

※プログラム参加希望者はできる限り参加してください。また、説明会は、可能な限り保護者の方も一緒に御参加ください。

※第1回目、第2回目とも同じプログラムとなります。

第1回 説明会・体験授業

- | | |
|--------------------|---|
| ◆日程: 令和5年10月14日(土) | 説明会・体験授業 |
| ◆時間: 14:00~17:00 | URL |
| ◆場所: Web会場 (Zoom) | https://zoom.us/j/99171344946 |
| ◆定員: 100名 | |



開催当日時間になりましたら、各個人で右記のURLもしくはQRコードから入室ください。
パソコンでの参加を奨励いたします。

第2回 説明会・体験授業

- | | |
|--------------------|---|
| ◆日程: 令和4年10月21日(土) | 説明会・体験授業 |
| ◆時間: 14:00~17:00 | URL |
| ◆場所: Web会場 (Zoom) | https://zoom.us/j/99171344946 |
| ◆定員: 100名 | |



開催当日時間になりましたら、各個人で右記のURLもしくはQRコードから入室ください。
パソコンでの参加を奨励いたします。

2. 説明会・体験授業への参加方法について

- ◆ 申し込みは不要です。当日参加者が各自で添付2次元コード・URLからオンライン会場に入室してください。
- ◆ 当日は時間5分前になったら、入室してください。
- ◆ 入室できない場合は、admin@benesse-kaigai.jpへ、件名を「ATOP説明会入室の件」とご記入いただき、入室できない状況をご連絡ください。
- ◆ 付属マイク・カメラのないPCからでも参加可能です。
- ◆ 通信料を含め、インターネット通信環境は参加者各自で用意してください。
- ◆ 映像をオンにする場合、背景の映り込みについては各自で対応をしてください。
- ◆ 生徒のみ、保護者のみの参加も可能です。

選考試験のエントリー用紙については、
ATOP担当の先生にお問い合わせください！



横浜市
City of Yokohama

本プログラムに関することや説明会・体験授業に関する質問・相談・申込みは
ご自身が所属する学校のATOP担当の先生までお願いします。